

～数字で見る鷹栖町の農業～

# 鷹栖町農業の概要

# 本日の流れ

---

## 1 現状

## 2 今後の方向性

①土地(農地面積など)

②作物(主要品目など)

③人(農業者数など)



# 1 現状 ①土地(農地面積など)①

●土地地目別面積(鷹栖町調べ、令和3年1月1日現在) (単位;ha)

区分	総面積	田	畑	宅地	山林	牧場	原野	雑種地	池沼	その他
総数	13,942.0	4,056.1	697.4	317.1	4,610.8	0.0	662.1	910.5	1.8	2,686.2
割合	100.0%	29.1%	5.0%	2.3%	33.1%	0.0%	4.7%	6.5%	1.3%	19.3%

●農地面積(令和5年度鷹栖町調べ)

地区名	圃場枚数	面積(水張)	割合	内水稲	割合	内転作	割合	平均面積
北野	820枚	783.9ha	22.6%	670.6ha	85.5%	113.3ha	14.5%	0.956ha
鷹栖	1,800枚	935.4ha	27.0%	718.3ha	76.8%	217.1ha	23.2%	0.520ha
中央	1,711枚	699.4ha	20.2%	400.3ha	57.2%	299.1ha	42.8%	0.409ha
北斗	1,590枚	576.9ha	16.6%	341.3ha	59.2%	235.6ha	40.8%	0.363ha
北成	944枚	475.1ha	13.7%	219.7ha	46.2%	255.4ha	53.8%	0.503ha
全町	6,895枚	3,470.7	100.0%	2,350.2ha	67.7%	1,120.5ha	32.3%	0.506ha

# 1 現状 ②作物(主要品目など)①

## ●作付面積

⇒水張面積; 3325.3ha (内水稲; 2331.2ha (70.1%)、内転作; 994.1ha (29.9%))

## ●作物別面積

(単位; ha)

1位	2位	3位	4位	5位	6位	9位	16位	19位	22位
水稲	牧草	そば	大豆	秋小麦	春小麦	種苗	きゅうり	加エトマト	さつまいも
2,331.2	470.4	90.9	79.9	67.2	42.7	13.3	5.9	3.1	1.9
70.1%	14.1%	2.7%	2.4%	2.0%	1.3%	0.4%	0.2%	0.1%	0.06%

## ●水稲(お米)品種別面積

(単位; ha)

	1位	2位	3位	4位	5位以下(7品種)
品種	ななつぼし	ゆめぴりか	きらら397	えみまる	その他
面積	1,014.7	773.5	404.1	64.6	74.3
割合	43.5%	33.2%	17.3%	2.8%	3.2%

# 1 現状 ②作物(主要品目など)②

## ●きゅうりの作付面積

	件数	面積	反収	土耕栽培	養液栽培	新規就農者
JAあさひかわ	15件	2.6ha	18.6トン	14件	1件	3件
JAたいせつ	20件	3.3ha	16.1トン	15件	5件	6件
全 町	35件	5.9ha	17.2トン	29件	6件	9件

※新規就農者とは... 鷹栖町農業交流センター「あったかファーム」(町研修施設)出身者をいう

## ●加エトマトの作付面積

	件数	面積	反収	土耕栽培	養液栽培	新規就農者
JAあさひかわ	20件	2.5ha	—	18件	2件	0件
JAたいせつ	38件	1.4ha	—	29件	9件	0件
全 町	58件	3.9ha	—	47件	11件	0件

# 1 現状 ②作物(主要品目など)③

---

## ●町農産物を活用した主な特産品・加工品(抜粋)

### <お米関係>

- ・お米(町内全農業者、たいせつ農業協同組合、あさひかわ農業協同組合)
- ・特別純米 日本酒 はかいく、愛すご飯(たいせつ農業協同組合)
- ・あさひかわゆめぴりか甘酒(あさひかわ農業協同組合)
- ・米粉のシフォンケーキ(米・こっこ)
- ・米粉の大福(たかす喜楽来)

# 1 現状 ②作物(主要品目など)④

## <酪農・畜産関係>

- ・鷹栖牛、鷹栖ぎゅうっと冷凍生餃子・カレーパン((株)新田ファーム⇒直売所あり)
- ・エゾ鹿肉、エゾ鹿肉各種缶詰・手ごねハンバーグなど(山恵⇒レストランあり)

## <野菜・畑作物・果樹・その他関係>

- ・各種トマトジュース(鷹栖町農業振興公社、バイオアグリたかす、大雪山)
- ・リキュール、トマトドレッシング(鷹栖町農業振興公社)
- ・クラフトジン(R6夏頃販売開始予定)(鷹栖町中央地区)
- ・白・赤ワイン「アッサンブラージュ ルージュ」(鷹栖共生会)
- ・ハスカップジュース・ジャム(バイオアグリたかす)
- ・ブルーベリー・ジャム(株)鷹總)
- ・各種ハチミツ(みつばち工房 山路)



# 1 現状 ③人(農業者数など)①

---

## <町の農業者育成の方針>

- 土地利用型作物(水稲・小麦・大豆・そば・牧草中心)

  - ⇒既存個人農業者・農業法人(法人従業員含む)

- 施設園芸作物(きゅうり・加工トマト・アスパラなど)

  - ⇒新規参入者(主に農業交流センター「あったかファーム」出身者)

  - ⇒既存農業者(水稲+ $\alpha$ など)

- 酪農・畜産

  - ⇒既存個人農業者・農業法人(法人従業員含む)



# 1 現状 ③人(農業者数など)②

## ●農業者数 (令和5年度 鷹栖町調べ)

⇒戸数;258戸(内法人;29戸、内新規就農者;1戸) ※後継者候補あり~16.3%

⇒平均年齢;62.63歳

(単位;人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	合計	65歳未満	割合
北野	0	0	7	15	12	13	17	8	1	0	73	42	57.5%
鷹栖	0	1	3	17	11	22	16	6	0	0	76	41	53.9%
中央	0	0	1	9	6	9	16	5	2	1	49	19	38.8%
北斗	0	0	2	0	7	10	4	5	1	0	29	15	51.7%
北成	0	0	1	4	5	5	9	5	2	0	31	10	32.3%
全町	0	1	14	45	41	59	62	29	6	1	258	127	49.2%
割合	0.0%	0.4%	5.4%	17.4%	15.9%	22.9%	24.0%	11.2%	2.3%	0.4%	100%	—	—

# 1 現状 ③人(農業者数など)③

●経営規模別農業者数 (令和5年度 鷹栖町調べ)

⇒経営体当りの平均面積; **12.9ha** (参考 R1; 11.6ha)

65歳未満の経営体当り平均面積  
R5; 19.3ha ⇒ R15; 22.6ha

	1ha 未満	1~ 5ha	5~ 10ha	10~ 20ha	20~ 30ha	30~ 50ha	50~ 100ha	100ha~	合計	割合
北野	19	10	3	29	10	2	0	0	73	28.3%
鷹栖	21	8	16	14	8	5	3	1	76	29.5%
中央	10	14	7	8	5	3	0	2	49	19.0%
北斗	7	8	3	3	5	2	1	0	29	11.2%
北成	0	13	3	7	3	5	0	0	31	12.0%
合計	57	53	32	61	31	17	4	3	258	
割合	<b>22.1%</b>	<b>20.5%</b>	12.4%	<b>23.6%</b>	12.0%	6.6%	1.6%	1.2%		100.0%

# 1 現状 ③人(農業者数など)④

## ●新規就農者・農地所有適格化法人（令和5年度 鷹栖町調べ）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
農業後継者	2名	0名	1名	2名	2名	3名	7名	2名	0名	0名	19名
新規参入者	0名	0名	0名	1名	2名	0名	1名	7名	2名	2名	15名
全 町	2名	0名	1名	3名	4名	3名	8名	9名	2名	2名	34名
農業法人	4法人	0法人	1法人	0法人	0法人	2法人	2法人	3法人	0法人	0法人	12法人

※H30年度～鷹栖町農業交流センター「あったかファーム」の開設

## ●鷹栖町農業交流センター「あったかファーム」関連（令和5年度 鷹栖町調べ）

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
研修生	4名	2名	2名	2名	2名	3名	15名
うち新規就農	—	—	1名	5名	2名	2名	10名

# 1 現状 ③人(農業者数など)⑤

---

## ●農業パートの確保状況

⇒基本的には、農業者自らが昔ながらの付き合い、JA無料職業紹介所、人材派遣会社などで確保

## ●農業パートの必要な時期

⇒土地利用型作物(主に水稻) 4～5月(田植時期)

⇒施設園芸作物(主にきゅうり) 6～10月(収穫・管理時期) ※4～5月(定植の数日)

⇒酪農・畜産 通年

## ●農業パート確保の課題

⇒通年雇用が難しいため、募集をしても申込みが少なく、高い時給であっても確保が難しい

⇒施設園芸作物は、作業内容が各農業者で違い、かつ、熟練度を必要とする

# 1 現状 ③人(農業者数など)⑥

## ●農育・食育

⇒幼稚園～町内農業者団体が、お米の話やおにぎりの試食会を実施

⇒保育園～園内の畑、農業交流センター「あったかファーム」の農作物の収穫体験を実施

⇒小学校～北野・鷹栖小学校5年生が田んぼ(田植え・稲刈り)の農作業体験を実施

⇒中学校～ふるさと共育による町農業の授業を実施



## 2 今後の方向性 ①土地(農地面積など)

---

### ●農地ゾーニングの実施

⇒管理していく農地の明確化(非農地認定など)

### ●農地の集積・集約の推進

⇒担い手農業者の管理する農地の団地化

⇒10年後の農地受け手候補者の明確化

### ●大規模基盤整備事業の地域合意の確認

⇒農地の集約を進めるための圃場条件の整備

## 2 今後の方向性 ②作物(主要品目など)①

---

### ●土地利用型作物(水稻、小麦、大豆、そば...など)の振興

⇒スマート農業を活用した作業の生産性向上

⇒既存畑作物の追求、新規畑作物振興の調査研究

### ●施設園芸作物(きゅうり、加エトマト...など)の振興

⇒労働力の育成・確保((仮称)農業ヘルパー制度の構築など)

⇒DXを活用した収量確保、作業マニュアルの作成

## 2 今後の方向性 ②作物(主要品目など)②

---

### ●有害鳥獣対策

⇒電気柵等の設置、人材確保、資格取得等の支援

### ●環境に配慮した農業の調査研究

⇒有機農業、減農薬・減化学肥料などの導入

⇒国の補助事業要件などに対応するための研究

### ●ブランド化の推進

⇒付加価値を付けた新たな農産物の生産・販売



## 2 今後の方向性 ③人(農業者数など)①

---

### ●担い手農業者の育成・確保

8ページと連動

⇒水 稲～既存農業者(法人含む)、農業後継者

⇒施設園芸～新規参入者、既存農業者(法人含む)

⇒酪農畜産～既存農業者(法人含む)、法人従業員

## 2 今後の方向性 ③人(農業者数など)②

### ●労働力の確保

⇒自動化・省力化を図るスマート農業の推進

※自動操舵、ドローン、自動収穫機、クールベストなど

⇒人手の確保

今回のテーマと連動

※社会福祉協議会などと連携した(仮称)農業ヘルパー  
制度の構築

※両JA無料職業紹介所との連携

※農福連携の普及